

# 振興基本計画 地区提案事業検討シート

平成25年度

No. \_\_\_\_\_

No.	分類	提案地区	提案事業	事業内容	担当課	関連部局
041	市街地・住宅整備	片名	若者向けの住宅整備	・若者の流出を防ぎ定住人口を増やすために、町営住宅などの公営住宅の整備や、増加しつつある空き家の活用 ・集落内道路の整備に伴う沿道の宅地開発の促進	建設課	

## I 実現性の検討

【判定欄】○:解決可能 ×:解決不可能 △:判断できない を記入してください。

	課 題	判 定	理由又は対応策	実現性判定
実現可能性	□法規制 公営住宅法、都市計画法、都市計画マスタープラン等	○	開発行為許可(宅地開発)	1 実現可能 2 実現の可能性が高い 3 条件次第で実現可能 ○ 4 実現に相当の困難を伴う 5 実現不可能
	□財政 事業費未定	△	具体的な計画がないため事業費不明	
	□実施主体 町、民間	○	町営住宅は町、宅地開発の促進はいずれかで可能。	
	□住民合意 必要	△	町営住宅ならば、住民合意は不要と思われるが、宅地開発も含めると住民合意は必要になる。	
	□その他	—		
			—	

## II 有効性の検討

【判定欄】○:有効性が高い ×:効果がない、又はきわめて低い △:判断できない を記入してください。

	項目番号	関連する施策又は生活課題	判 定	対 策	有効性判定
有効性	□事業効果 総計 211-①	公営住宅の整備	○	人口減少抑制効果が見込まれる。	1 きわめて効果が高い ○ 2 効果が高い 3 効果が認められる 4 ほとんど効果が認められない 5 効果がない
	□生活効果 生活 8	道路やライフラインが整備され、住民が住みやすい市街地が形成される。	○	若い世代の定住促進のための受皿づくり	

## III 総合評価

	評価・判断に係るコメント（緊急性、関連性について、特に考慮すべき点など）	事業区分	総合評価
総合	若者向けの住宅は、現在需要が少ないため、空き家の活用を推進していく。	1 地区重点事業 2 緊急主要事業 3 他事業関連事業	総合A... 有効性・実現性ともに優れている事業(いずれも1又は2) 総合B... 有効性・実現性のいずれかが優れている事業(いずれかが1又は2) 総合C... 実現性・有効性ともに低い事業(上記以外) <b>B</b>